



業務改善加速事業 最終報告会

2020年2月4日（火）

岡山県立岡山西支援学校

1 昨年度までの取り組み

○ 平成29年度

- 1学期に「1人1改善アンケート」
- 「なくす」・「減らす」・「変える」の視点
- 34項目が上がる
- 2学期以降に工夫改善

○ 平成30年度

- 「1人1改善アンケート」の検証・改善
- 定時退庁「蛍の光」

➡ 「トップダウン」
「これ以上は無理」

2 今年度の取り組み

(1) 昨年度までの働き方改革の振り返り

6月中旬

- 25項目について、効果があった項目に、シールを貼る
- さらなる改善策を、付箋に記入する
- 65%の教員が、参加
- 効果の有無が、顕著に表れた
- 項目に上がっていた内容を知らない教員がいた

➡ 1人1人が考える限界



2 今年度の取り組み

(2) 話し合い①「1人週に1回30分のデスクワークのために」

7月2日 (火)

- 全体研修「話し合いでボトムアップ」
- 減らしたい業務について話し合う
- グループを変えて、内容を深める
- 「運動会・西支援祭」「校外学習」「連絡帳」など
- 笑顔で話し合うとても良い雰囲気
- 「ひょっとしたら変わるかも」という雰囲気
- 「やります」→「どうやったらできる？」を学部で考えてもらう（夏休みの宿題）



2 今年度の取り組み

(3) 話し合い②「運動会と西支援祭のあり方」

9月17日(火)

- ➡ 改善希望が一番多かったテーマ
- ➡ あきらめ?無理?負の雰囲気
- ➡ コンサルタントの方からアドバイス
- ➡ 表情一変 → **建設的な意見**
- ➡ 「意味のある現状維持」「内容の精選」
- ➡ **意味づけをすることで、モチベーションが上がる**
- ➡ 「連絡帳のあり方」は学部で対応策を考えてもらう(2学期の宿題)



2 今年度の取り組み

(4) 話し合い③「他学部の校外学習を知ろう」

12月23日(月)

- ノリノリで会場入り
- テーマが大きすぎたため・・・
- 資料を参考に、各学部の取り組みを話し合ってもらおう
- 系統性や参考になるアイデア、他学部に期待する内容など
- モチベーションの向上



3 まとめと今後に向けて

大切にしてきたこと

- ▶ 先生方から出てきた意見をテーマにする
- ▶ どのような結果になっても、それを尊重する
- ▶ 出てきた意見をフィードバック
- ▶ プロジェクトのメンバーと意見交換をしっかりと（校長、副校長、主幹教諭）
- ▶ ちょっと強引に進める

今後に向けて

- ▶ 今の課題（働きにくさや困り感など）の吸い上げ
- ▶ 所属学部を超えて、話し合う機会の設定
- ▶ 普段からの雰囲気作り

ご清聴ありがとうございました

昨年度との比較

